

円 卓 会 議

当事者の声と

支援のあり方

日時:2019年11月2日(土) 14:00~17:00

場所:龍谷大学紫光館 法廷教室

入場無料・申込不要

趣旨

被害者遺族、加害者家族、加害者にはそれぞれの声があり、助けて欲しいものもあります。その声を聴き、私たちにできること、どのような支援があるのか、相手の立場に立った支援のあり方について”えんたく”方式で皆さんと課題を共有し、一緒に考えたいと思います。

なお、”えんたく”とは、ATA-netの開発した課題共有型のフォーカス・ミーティングの方式で、メイン・スピーカーが問題状況について15分程度の話題提供をし、これを受けて、ファーストテーブルのスピーカーが自分の持っている情報を順に話します。その後、相互に追加情報を提供し、その後に他の参加者と共に3名程度のグループを作って話し合います。再度、ファーストテーブル・スピーカーが情報交換をして、それぞれの考えたこと、感じたことなどを分かち合います。当事者を中心にした参加型・課題共有型の議論スキームです。

スピーカー

阿部 恭子 (特定非営利活動法人 WorldOpenHeart 代表)

片山 徒有 (あひる一会代表)

NPO法人マザーハウススタッフ (元受刑者)

司会:五十嵐 弘志 (特定非営利活動法人マザーハウス 理事長)

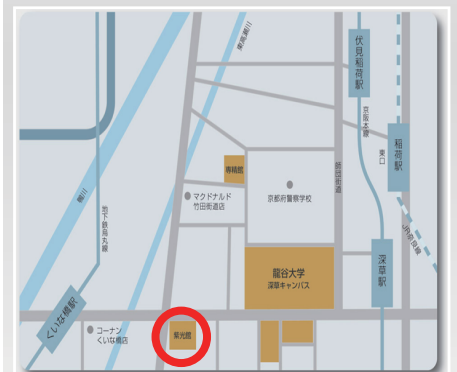
会場アクセス

所在地:

龍谷大学深草キャンパス内
京都府京都市伏見区深草西浦町1

アクセス:

京阪本線「深草」駅から西へ徒歩約3分
京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅
から東へ徒歩約7分
最寄りのバス停:市バス「龍谷大学前」



https://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_fukakusa.html

主催:ATA-net:多様化する嗜癖・嗜虐行動からの回復を支援するネットワークの構築
龍谷大学法学部 石塚伸一研究室 ATA-net事務局、龍谷大学ATA-net研究センター

共催:APS研究会、NPO法人マザーハウス 協賛:龍谷大学犯罪学研究センター

科学技術振興機構「安全な暮らしをつくる新しい公／私領域の構築」 研究開発領域・戦略的想像研究推進事業(社会技術研究開発)
「多様化する嗜癖行動をめぐるトランス・アドヴォカシー・ネットワークの構築」